

## ◎ マレーシア研修事前学習

### ○ マレーシアとゴムについて知る（長岡技術科学大学）

マレーシアの天然ゴム園の成り立ちから現在までの歴史、天然ゴムの世界シェアなどを学びます。生徒たちは天然ゴムと自分たちのつながりも学びます。輪ゴムを用いた物理実験なども行います。

大学内のテクノミュージアムで長岡技術科学大の研究成果を実験機材や材料に実際に触れながら学びます。

マレーシア留学生との交流会もあり、文化や習慣などを直接聞く機会もあります。



大学で講義を聴くようす

### ○ 熱帯植物の学習（県立植物園）

マレーシアは熱帯雨林気候に分類されます。マレーシアの森林生態系の実態やその保護等について学ぶため、その事前学習として熱帯の植物について学びます。また、日本の森林についても学び、熱帯の森林との比較を行うことも目的としています。



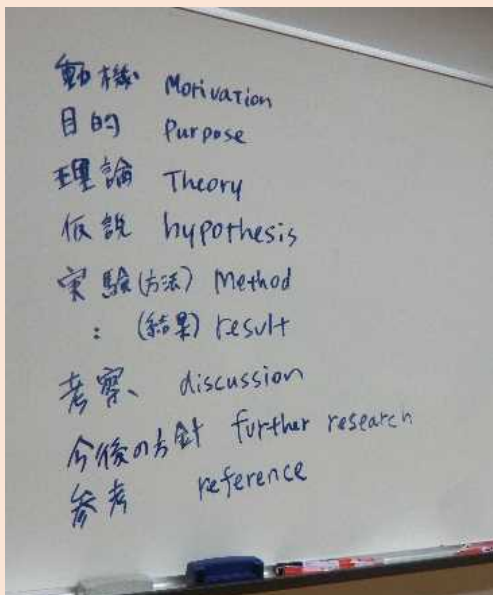
園内の熱帯ドームで熱帯植物を観察



実際に里山に入り日本森林について学ぶ

### ○ 英語で伝わるプレゼンテーション（敬和学園大学）

マレーシア研修では、マレーシア国民大学付属校に訪問し、理数研究発表会を英語で行います。そのための事前学習として英語でのプレゼンテーション方法を学びます。



研究発表でよく使う英語



大学の先生を迎えて聴講



## ◎ マレーシア研修

### ① 理数研究発表会・生徒交流

マレーシア国民大学付属校に訪問し、理数研究発表会を行います。生徒全員がポスターセッションを行い、代表生徒たちはステージ発表も行います。もちろん英語で説明し、質疑応答も英語で行います。今まで学んできた英語力を発揮する機会となります。また、相手校との生徒交流も行います。



ポスターセッション



ステージ発表



生徒交流（セパタクロー）

### ② 自然科学、文化研修

マレーシア森林研究所、マレーシア国立ゴム研究所、マラヤ大学植物園、バツ洞窟など、マレーシアの自然科学や文化に触れます。マレーシアのゴムやパーム油などは日本にも輸入されており、マレーシアと日本のつながりを考えます。



熱帯雨林植物を学ぶ



石灰岩洞窟内の寺院



ゴム樹脂の採集体験

### ③ 日本企業訪問

マレーシアに進出している日本企業の方に講演していただき、グローバルに活躍している日本人から、今後社会で求められる力などについて教えていただきます。



現地従業員による講演



講演後に生徒が質問



工場見学